

管内名	天 草	学校名	上天草市阿村中学校
-----	-----	-----	-----------

1 学力向上に向けた学校全体としての取組

学力向上に向けて、土台づくりとしての取組は、「読書活動の推進」「望ましい学習態度の育成」と捉えている。この土台の上に学力という柱が立つと考え、実践を継続している。

(1) 日常的に読書に親しむ場と時間の確保

全校94名の学校で年間個人読破冊数を30冊、全校読破冊数3000冊を数値目標に設定。

① 方策

- ア 読書時間の保障：毎日の朝自習の15分間と、職員会議と職員研修の裏の30分間を全校一斉の読書活動にあてて、時間の確保をしている。
- イ 読書環境の整備：図書室の書架を教科別に整理し、進路や絵本など、各コーナーを設置している。また、全校生徒や先生方へのアンケート調査によってピックアップされた「朝読書推薦図書」のコーナーを設置している。さらに、市立図書館の蔵書を毎月約50冊借りて、様々なジャンルの本を手にとることができるようにしている。
- ウ 読書記録カードの活用：生徒たちの読書のあとがわかるよう、「読書記録カード<シート1>」を活用している。生徒は、書名・著者名・感想・読んだページ数を記録している。朝読書以外の読書の記録もしているが、この記録カードは、毎日副担任がチェックし、コメントを記入することで、さらに読書意欲の喚起につなげている。また、自分が読破した本の冊数がわかるようなシートも用意している<シート2>。1冊読み終わるごとにウサギを一匹ずつ塗っていく。これらのシートは読書の内容と量がわかるようにファイリングしている。

<シート1>

読書記録カード				
月日	本の題名	著者名	頁数	備 考
			(p ~ p)	
			(p ~ p)	
			(p ~ p)	

たがいま()冊目

<シート2>

目標 年間30冊!!

☆ 本を1冊読むごとに、1匹ずつ色をぬっていきこう。

1冊	2冊	3冊	4冊	5冊	6冊
7冊	8冊	9冊	10冊	11冊	12冊
13冊	14冊	15冊	16冊	17冊	18冊
19冊	20冊	21冊	22冊	23冊	24冊
25冊	26冊	27冊	28冊	29冊	30冊

40冊達成です！
2枚目に記録！！

目標達成おめでとう！！ もっと読んでみよう！

② 成果と今後の課題

これらの活動により、一学期の読破冊数は1人平均10.7冊であった。最も読破冊数の多い生徒は4月から9月までで38冊に到達している。この調子でいけば、目標3,000冊も達成できることを期待している。また、生徒質問紙による「あなたは読書が好きですか」という質問に対して、「好きだ」と答える生徒が年々増加している（本年度87%超）ことも含めて、目標の達成に近づいていることがわかる。

(2) 望ましい学習態度の定着

① 方策

「楽しく学ぶための学習態度5か条」として、右表を各教室に掲示し定着を図っている。

② 成果と今後の課題

教師が共同歩調で態度形成に取り組むことが出来る。生徒からも集中して授業に取り組めるという感想が多くあがっている。

楽しく学ぶための学習態度 5か条	
1	授業が始まる1分前には着席をしておこう
2	授業の始めと終わりには、気持ちを込めて大きな声であいさつをしよう。
3	指名されたら「はい」と返事をして起立しよう。
4	語尾には「～です（ます）」をつけて発表しよう
5	自分の意見や考えを自分の言葉でまとめよう